

教科名	科目名	単位数	年・組
数 学	数学特講Ⅱ	5	3年11組

使用教科書	副教材
数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B	スタンダード数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B 受験編

1. 学習の目標

過去の入試問題を解き進めることによって、入試に必要な重要事項を再度確認し、センター試験レベルの問題に対応できる実践力を身に付けることを目標とする。

2. 評価内容

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
数学的活動を通して、各単元の考え方に関心をもつとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察に進んで活用しようとする。	演習において、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考える。	各単元の事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、よりよく問題を解決する。	各単元の基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、それらを身に付ける。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	I 数と式	1 式の計算 2 恒等式・割り算の問題 3 方程式・不等式の解法	定期試験（中間・期末） 授業態度・提出物 をもとに総合的に評価する。
		II 関数と方程式・不等式	4 関数とグラフ 5 最大・最小 6 2次方程式の理論 7 種々の方程式の問題 8 不等式の種々の問題	
		III 式と証明、論理	9 式の値、二項定理 10 等式・不等式の証明 11 集合と論証	
	5	IV 整数の性質	12 数の理論 13 不定方程式 14 整数の種々の問題 15 まとめの問題（整数）	
		V 場合の数と確率	16 場合の数、順列 17 組合せ 18 確率（1） 19 確率（2） 20 まとめの問題（場合の数、確率） 21 図形の性質（1） 22 図形の性質（2）	
		中間試験		
		VI 図形の性質	23 点と直線 24 曲線と直線	
6	VII 図形の式	25 軌跡と領域 26 領域と最大・最小 27 図形と式の種々の問題		

2	7	VIII 三角・指数・ 対数関数	28 三角比と三角形 29 図形と計量 30 三角関数 (1) 31 三角関数 (2) 32 指数・対数の計算 33 指数・対数の種々の問題 34 導関数, 接線 35 関数の増減・極値	定期試験の成績 小テスト 授業態度 提出物等
		IX 微分法・積分法	36 最大・最小 (微分法) 37 方程式・不等式への応用 38 積分の計算 39 定積分で表された関数 40 面積 (1) 41 面積 (2) 42 まとめの問題 (座標, 微積分)	
9	10	X ベクトル	43 ベクトルの基本 44 ベクトルと内積 45 ベクトルと平面図形 (1) 46 ベクトルと平面図形 (2) 47 ベクトルと空間図形 48 まとめの問題 (図形, ベクトル) 49 等差数列・等比数列 50 種々の数列	定期試験の成績 小テスト 授業態度 提出物等
		XI 数列	51 漸化式と数列 52 数学的帰納法 53 数列の応用 54 まとめの問題 (数列) 55 データの分析 56 まとめの問題 (総合演習)	
10		XII データの分析	期末試験	
		総合演習	学年末試験	定期試験の成績 小テスト 授業態度 提出物等

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。